

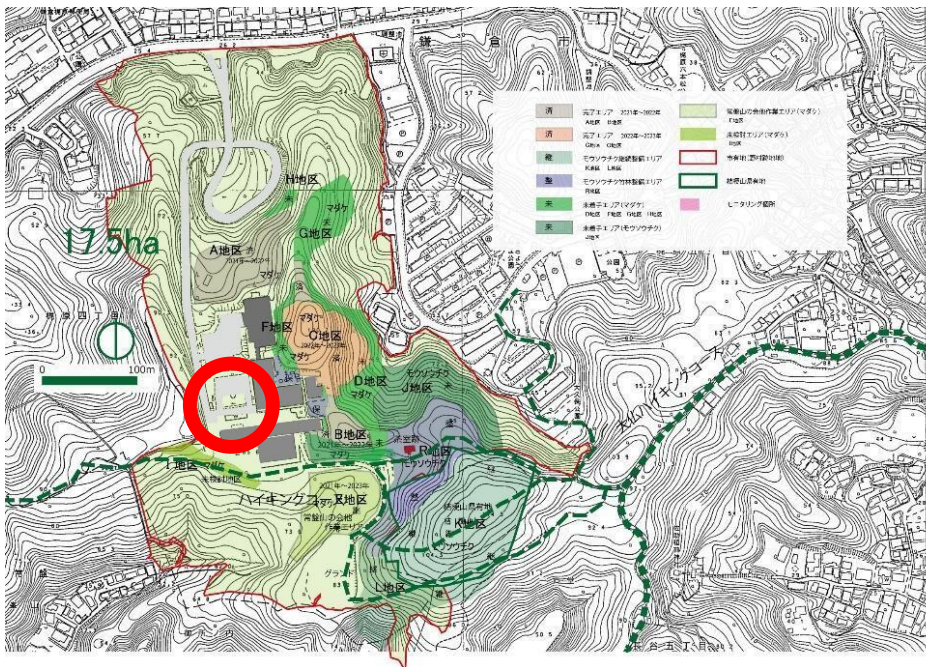


山桜を守る会

野村総研跡地を 魅力ある場所に プロジェクト

結果報告

2025. 5. 10



本館前

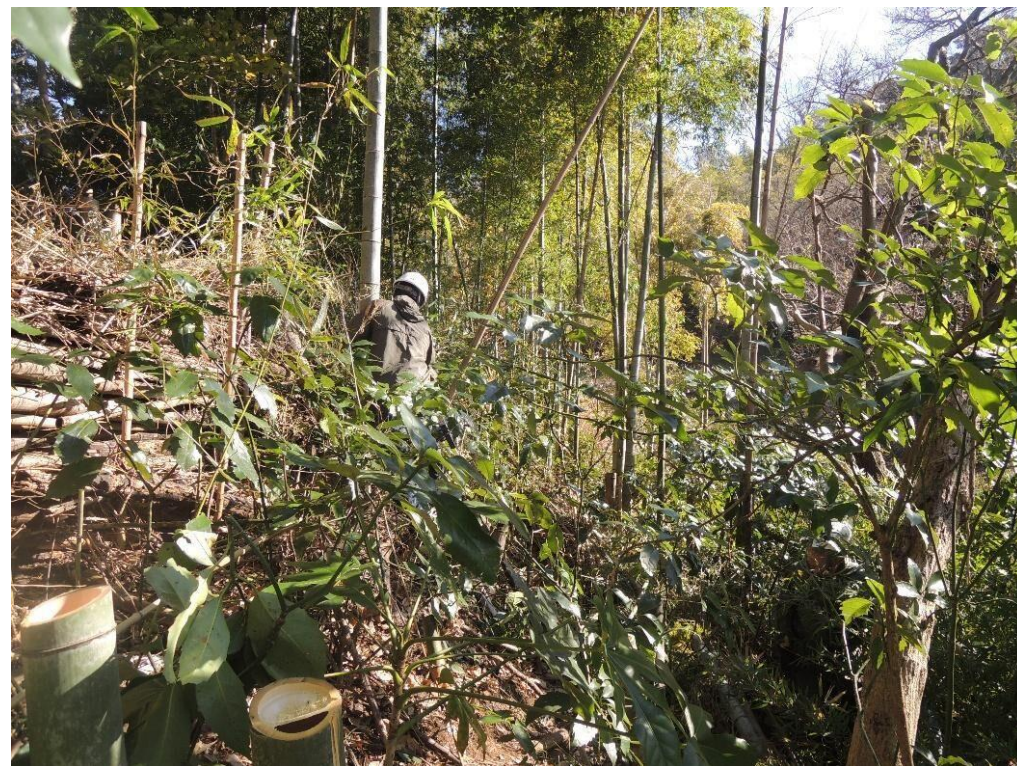
















市は基盤的な整備・危険木 枯れ木の処理





市は基盤的な整備



枯れ木の処理
グレーチングの設置
工事コーンの貸与
倉庫の提供

収支

第3号様式（第6条、11条）

団体名 山桜を守る会

収支予算書

科 目	金 額	備 考
I 収入の部		
エール協働事業	50 万円	
収入合計	50 万円	
II 支出の部		
共通活動費	3.0 万円	交通費、水、船など
共同資材購入費	18.2 万円	刈払い機 5 万円、燃料、オイル 3 万円 鋸持刃 20、3 万円、鋸、熊手各 3、2 万円 高枝鉋 2 2 万円、その他 3.2 万円
人件費	28.8 万円	8500 円/時間×2 時間×288 人
支出合計	¥ 50 万円	

第12号様式（第16条、第30条、第43条）

【団体名】 山桜を守る会

収支決算書

（単位：円）

科目	金額	備考
I 収入の部		
エール協働事業	50万円	
収入合計	0	0
II 支出の部		
II 支出の部		
共通活動費	2.6万円	交通費、水、船など
共同資材購入費	28.0万円	刈払い機8万円、ブローアー3.8万円 機材（鋸刃 鋸 熊手 ヘルメット 一輪車等）13.2万円 その他3.0万円
人件費	19.4万円	5000/時間×2時間×194人
支出合計	50万円	0

共通資材購入費 18.2万円が 28.0万円と大幅に増えた。

必要資材が作業内容に合わせ増えたため

一方

人件費28.8万円が19.4万円に大きく減少した。

斜面の竹林整備が 事前ある程度進んでいたために

作業量が減ったため。

エール事業ではこれまでと違う道具が必要で 購入



一輪車 台車 植木袋



刈払い機



熊手、箒等



ブローア

私たちと 市の協働事業は非常に有効であったのではないかと自負しています。

しかし、今回の協働事業には単年度で終わってしまうのが残念。

**野村総研跡地をより安全な場所
より魅力ある場所に
するための課題は まだまだあります。**



以上で説明をおわいます

ありがとうございました